

後援会会長 佐藤 英一

こんにちは、横浜隼人中学・高等学校後援会会長の佐藤 英一です。今まさに新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、普段通りの学校生活が送れず、生徒の皆さんはじめ先生方は、本当に大変な苦勞をされていることと思います。

しかし、ここは横浜隼人の校訓の精神をもって乗り切っていただし、各部活動や同好会活動はもろろんのこと、勉強や友達との学園生活を明るく、そして楽しく過ごしていただきたいと思えます。私たち後援会も、これまで以上に皆さんをしっかり見守り、支えていきますので、是非、頑張ってください。

最後に、一日も早く普段通りの生活が戻り、皆さんが充実した学園生活が送れるようになることを、心から願っています。



学校長 吉野 純三

日頃より、横浜隼人中学高等学校の応援ならびに、ご支援をいただき誠にありがとうございます。

今年、新型コロナウイルス感染症拡大により教育や社会経済が停滞しました。ようやく学校が動き出したのが6月、始業式と入学式はWebを利用したオンラインで実施しました。クラブ活動においては、インターハイや甲子園等のすべての大会が中止となったことも記憶に新しいと思います。8月からは無観客での代替試合や新チームの新人戦などが厳重なコロナ対策の中、実施されるようになりましたが、充分な活動時間も応援もなく、盛り上がりに欠ける大会になっています。

現在は、中高1・2年生が中心になり、次の大会へ向けて工夫をこらして活動にあたっています。まだまだ先の見えない感染状況ですが、これからの生徒達の活躍にご期待ください。

硬式野球部

本校野球部は、校訓でもある『必要で信頼される人となる』ために様々な活動に取り組んでいます。その上で、部員一丸となり、『全国制覇』を成就させるべく、日々厳しい練習に励んでいます。

また、『2020年NPBプロ野球ドラフト会議』にて、加藤大が横浜DeNAベイスターズに育成2位指名を受けました。本校で学び、成長した選手のNPBドラフト会議の指名は、3年連続となりました。プロ野球の世界だけでなく、社会人野球や大学野球など多くの舞台で卒業生が活躍しております。今後とも応援のほど、よろしくお願い致します。

顧問： 榎原・水谷・押部・松井・鈴木



女子卓球部

今年、新型コロナウイルスの影響により、中高ともに関東大会、全国大会が立て続けに中止となり、様々な点において大幅に制限された環境下で練習に励んでおります。そんな中、関東女子の強豪校のみが参加する「関東女子卓球大会」において、リーグ1位の結果を収めることができました。これもひとえに、学園・学校、後援会、地域、保護者、指導者など多くの方々から得る「応援の力」によるものと確信しています。これからも「応援の力」を武器に、条件やインフラで勝負する学校に対抗し、挑戦し続けたいと思っております。今後とも皆様の「応援の力」となるご理解、ご支援を何卒よろしく申し上げます。

【女子卓球部大会実績】

- ・2020関東女子卓球大会 (9月20日) 第1位 (中学・高校)
 - ・2020神奈川県高等学校新人卓球大会 (11月15日) 優勝 (シングルス：武山華子)
 - ・2020関東高等学校選抜卓球大会 (12月25～27日) 第3位 (団体)
- ※3月25～28日に三重県津市で行われる全国高等学校選抜卓球大会に出場します。



部活動の報告

この1年間(令和2年度12月現在)の成果の一部をご紹介します。

美術部

顧問：藤野・小林由

令和2年12月、全国大会につながる神奈川県高等学校美術展において高校2年安室朋華さん、森田藍沙さん、鶴田綾子さんが教育長賞(トップ5)、また2年岩淵威秀君、市川千尋さん、豊島瑚青さん、山野七花さん、1年足立沙耶さんが奨励賞、2年藤藤智恵さんが奨励賞(ボスター部門)をそれぞれ受賞しました。教育長賞の3名は来年7月に開催予定の全国高等学校総合文化祭和歌山大会に神奈川県代表として選ばれました。

美術部では活動時間が制限される中、以下のような賞をいただきました。

- 第21回高校生国際美術展 秀作賞…高校2年安室朋華、奨励賞…高校3年吉田百音
- 第76回ハコ展 D-YCAP賞…高校1年藤川のより、他入選…13名
- 全国高等学校総合文化祭和歌山大会 美術・工芸部門 神奈川県代表…高校3年今西咲綺
- 第27回安全振興会がスターコンクール 最優秀賞…高校2年岩淵威秀 優秀賞…3名、佳作…6名



軟式野球部

顧問：長尾・林・東城

関東大会、全国大会を目指して日々の練習に取り組んでいます。今年度は新型コロナウイルスの影響で春季大会が中止、夏の大会は代替大会になり練習の成果を発揮する舞台がなくなっていました。秋季大会は接戦をものにし、春、夏に公式戦ができなかった悔しさを晴らし、神奈川県準優勝で関東大会出場を果たすことができました。今後とも応援よろしくお願ひします。

- 【令和2年度大会実績】
- 秋季大会 神奈川県大会準優勝
- 秋季大会 関東大会出場



女子野球部

顧問：田村・藤谷・山下

部員は41名で平日は学校、休日は主に遠征し、活動をしています。【全国優勝】するため日々練習に取り組み、高校生として部活動と学業を両立させることも活動目標としています。今年は大会が限られましたが、秋に行われた関東ユース大会・U16大会ともに準優勝しました。校訓である「必要で信頼される人」になれるよう、野球が大好きな仲間たちとともに野球に勉強に充実した毎日を送っています。もっと女子野球が普及するよう「横浜隼人」から元気を笑顔を発信していきます。

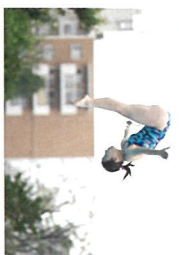
- 【令和2年度大会実績】
- KWBF関東女子硬式野球ユース大会 準優勝(11月)
- KWBF U16チヤレンジャマッチ 準優勝(11月)



水泳部

顧問：丹羽・川島・武末

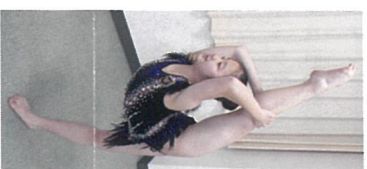
本年度より競泳に加え飛込の選手が加入しました。飛込選手の1年生篠田百穂美は、インターハイ中止のため、急遽関西の一般大会に出場し日本選手権の出場権を獲得しました。9月25、26日に開催された日本選手権では、東京オリンピック出場が内定している三上紗也可選手と同じ3メートル飛板飛込で演技を披露しました。この経験から多くのことを学び自らの課題を発見することができました。今後とも応援をよろしくお願ひします。



新体操同好会

顧問：横尾・永尾・北島

11月23日(月)に神奈川県立又スポーツセンターで令和2年度全国高等学校新体操選抜大会県予選会兼県下高等学校新人大会が行われました。女子団体チームは惜しくも2位という結果になりましたが、個人競技で個人総合1位を受賞した高校2年の鈴木沙菜が、2年連続で全国高等学校新体操選抜大会に出場することが決まりました。個人競技では、フーア1位に鈴木沙菜(高2)、クラア1位に小池彩乃(高2)、3位に長久陽香(高1)、リボソ2位に鈴木沙菜、ポール3位に森さくら(高2)が入賞しました。現在7名のメンバーで来年度のインターハイ予選に向けてさらなる努力を続けていきます。



中学野球部

顧問：佐野・東城・本山

中学校は県内476校、横浜市だけでも中体連に加盟している野球部が156校ありますが、その中で昨年度は「横浜市総合体育大会」で第5位となり創部初の「県総体」に出場、「神奈川県私立中学校野球大会」では優勝しました。そして今年度秋の「横浜市中学校秋季野球大会」でも準優勝することができました。部員のほとんどが横浜隼人高校進学後は、硬式、軟式、女子野球等で活躍しています。

- 【令和2年度大会実績】
- 第23回笹尾寛平杯中学生野球大会 優勝
- 第50回神奈川県私立中学校野球大会 第3位

- 令和2年度瀬谷区中学校秋季野球大会 優勝
- 令和2年度横浜市中学校秋季野球大会(156校) 準優勝



後援会は関東大会以上に出場する部活への支援をしています。日々、文化部や運動部で、心身や技術の向上に一生懸命努力している生徒を応援しましょう。

皆さんお一人お一人が会員です